

平成16年9月17日
国立印刷局

識別マークの不鮮明な一万円券の発生について

- 1 今般、日本銀行から、識別マークの不鮮明な一万円券2枚が発見されたとの連絡を受けました。

調査の結果、それら2枚の一万円券は、国立印刷局で製造したものであることを確認しました。

当該銀行券は、用紙の抄造段階における機械調整不良により、識別マークが不鮮明となったものであり、検査工程においても発見できなかったものであります。

現在のところ発見された枚数は2枚ですが、それ以外に同様の銀行券が少量存在する可能性があるかと推測されます。

- 2 現在、国立印刷局では現行一万円券の製造はすでに終了しており、本年11月1日から発行される新銀行券の製造に鋭意取り組んでいるところでありますが、今回の事態を踏まえ、銀行券用紙の製造におけるチェック体制をより一層強化し、品質管理の徹底に更に努める所存であります。

問い合わせ・連絡先

独立行政法人国立印刷局総務部広報室

TEL : 03-3587-4210